

# 低学年講評

元上北地方小教研図工部会会長

菊池 勉

ほんとう うま かたち いろ じぶん  
本当の馬の形や色にあまりとらわれずに、自分の  
イメージをふくらませて自由じゆうにのびのびと描かいている  
さくひん おお み ちやいろ そら みずいろ  
作品が多く見られました。馬の色は茶色、空は水色と  
き じぶん  
決めつけるのではなく、自分で描きたかったイメージ  
あ くふう だいじ たの え  
に合わせて工夫することが大事だし、より楽しく絵を  
描くことができます。また、馬だけを描くよりも、馬  
いっしょ あそ の と  
と一緒に遊んだり乗ったり空を飛んだり、絵の中で  
馬と一緒に遊んでいるつもりで描くと、より楽しい絵  
となります。